

◎教育委員会所管

問 授業目的公衆送信補償金の概要は。 **藤岡**

答 ICTを活用した授業等で著作物を使用する場合、補償金の支払いが必要になるため、補償金を管理する授業目的公衆送信補償金等管理協会に小学校一人120円、中学校一人180円を年度ごとに支払うものである。

問 この補償金を支払うことにより、どのような著作物でも無許可で使用でき、この補償金以上の補償は不要となる。

答 北伊予小学校の屋外トイレ改修工事の概要は。 **村井**

詳細設計は今後行うが、便器をすべて洋式に交換し、多目的トイレを設置する。

なお、躯体の一部は残して改修したい。

問 建築後年数もかなり過ぎており、全部壊して新しく建てるべきではないか。 **伊賀上**

答 改修費用を節減するため、躯体の一部を残すという形にしている。

意見

節約をするのであれば、ほかに節約できるものがある。もつと子どものことを考えてほしい。

伊賀上



問 北公民館雨漏りの改修工事に関して、昨年度、かなり大掛かりな耐震改修工事を実施したが、その際に窓サッシの雨漏りは分からなかったのか。 **藤岡**

耐震改修では躯体の耐震工事と内装のリフォームを行った。窓枠の劣化まで調査をしていなかった。

意見

耐震工事の後に雨漏りが分かり、窓サッシの経年劣化によるものということが判明した。同じ既製品がなく、今ある窓枠の外からもう一つサッシを付け補修を行うもの。

残された部分で次から次へと改修箇所が出てこないように、経年劣化の有無について調査するべきだ。

藤岡

耐震工事には劣化部の補修も入っていた。調査段階で経年劣化の箇所を見逃さしたのではないかと、設計業者に対し、確認・指摘する必要はあるのでは。

田中

問 ホッケー場の観客席設置と屋根設置工事を一体化した経緯は。

田中

答 観客席は当初予算での可決後、場所の移動ができるアルミ製のベンチを280万円で購入しベンチに設置する想定であった。

一方、熱中症予防の観点から屋根の設置を急ぐことも重要である。

そこで、利用される方の安全性を確保するために観客席にアンカーを入れ固定する工事をし、観客席と屋根の工事を一体的に行うという形に改めた。

介護保険

特別会計補正予算

問 職員が3名減となっているが業務に支障はないのか。 **曾我部**

職員が3名減となった。3名減のうち、保険課内では、介護保険係長の職を課長補佐が兼務するため1名の減となった。

あと2名は、別の課や係の再編で組み替わった。業務に支障はない。

総務 産業建設



国民健康保険税率の引き上げ

問 昨年はコロナの関係で、後期高齢者も含めて病院に行く人が減っている状況の中、保険税を上げなければならない背景は。 **加藤**

令和2年度の保険給付費の決算見込みでは、保険給付費の執行率は約97%で、前年度とほぼ同水準で推移している。子どもに関しては受診控え等が影響し、保険給付費は減少している。

一方、70歳以上の入院等にかかる給付が増加しており、全体としては同水準になっている。

令和元年度と令和2年度の医療費の伸びを検証すると約3%の増加であり、令和3年度の医療給付費も増加することが見込まれることから、税率の改正を行いたい。

問 他県の事例をみると、町民の皆さんの保険料を下げるための取組をし、健全経営に努力しているが、本町の場合はどうか。 **加藤**

答 健康づくり事業は、成年に関しては子育て健康課が実施。高齢者に関しては福祉課がそれぞれ事業を実施している。

病気になるまいよう、健康に留意するための啓発事業等も行い、少しでも医療費を減らせるよう引き続き事業を実施していく。